

○猪名川下流ブロックでは、当面の治水目標に従い、河道拡幅、河床掘削等による洪水対策を実施します。猪名川、木代川、切畑川、石田川、箕面川、石澄川、茶長阪川、千里川、箕面鍋田川、芋川、神田川では、現状で当面の目標を達成しており、初谷川では時間雨量50ミリ程度の降雨、余野川では時間雨量65ミリ程度の降雨による洪水を対象に整備を行います。



●被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

- ①情報伝達、避難計画等に関する事項
 - ・洪水浸水想定区域の指定拡大【府】
 - ・想定最大規模の雨水出水に係る浸水想定区域図等の作成と周知【府・市町】
 - ・基礎調査の実施と公表と土砂災害警戒区域、土砂災害特別警戒区域の指定【府】
 - ・ホットラインの運用(洪水・土砂)【府、市町、気象台】
 - ・避難情報発令の対象区域、判断基準等の確認(広域タイムライン)(洪水)【府・市町・民間】
 - ・避難情報発令の対象区域、判断基準等の確認(市域・町域タイムライン)(洪水・土砂)【市町】
 - ・避難情報発令の対象区域、判断基準等の確認(コミュニティタイムライン)(洪水・土砂)【市町】
 - ・ICTを活用した洪水情報の提供【府・気象台】
 - ・防災施設の機能に関する情報提供の充実【府】
 - ・隣接市町村における避難場所の設定(広域避難体制の構築)等【市町】
 - ・要配慮者利用施設における避難確保計画の作成及び避難訓練の実施(洪水・土砂災害)【市町】
 - ・応急的な退避場所の確保【市町】
 - ・重要水防箇所の見直し及び水防資器材の確認【府、市町】
 - ・市町村舎や災害拠点病院等の施設関係者への情報伝達の充実【市町】
 - ・排水施設、排水資機材の運用方法の改善【市町】
 - ・浸水被害軽減地区の指定【市町】
 - ・重要インフラの機能確保【市町】
 - ・樋門・樋管等の施設の確実な運用体制の確保【市町】
 - ・施設管理の高度化の検討【府】
- ②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項等
 - ・水害ハザードマップの改良、周知、活用(洪水・土砂)【国、府、市町】
 - ・浸水実績等の周知【府、市町】
 - ・水害の記録の整理【府、市町】
 - ・災害リスクの現地表示【市町】
 - ・防災教育の推進【府、市町】
 - ・共助の仕組みの強化、地域防災力の向上のための人材育成【府・市町】
 - ・住民一人一人の避難計画・情報マップの作成促進【府、市町】
 - ・水防訓練の充実【府・市町】

●グリーンインフラの取組み

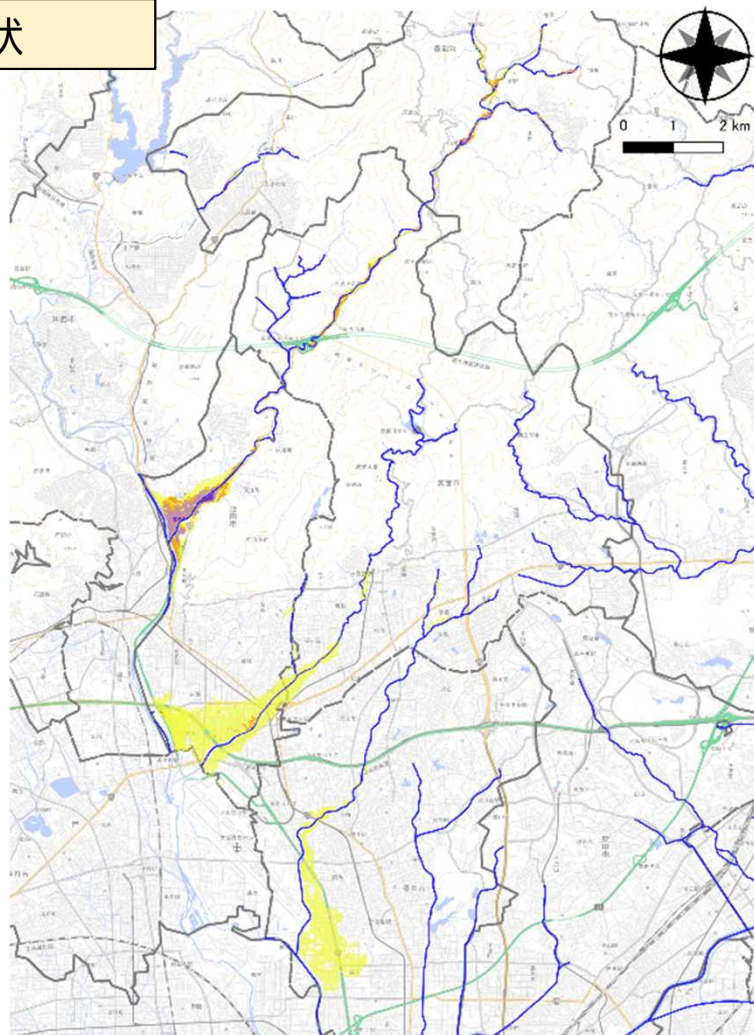
- ・小中学校などにおける河川環境学習等【府、市町】
- ・親水護岸の設置【府、市、民間】

区分	対策内容	実施主体	工程		
			R4年度～ 短期	中期	中長期
氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策	初谷川の河道拡幅	大阪府			
	余野川の河道拡幅・築堤・河道掘削	大阪府			
	ため池の治水活用	大阪府・豊中市・池田市・箕面市・豊能町・民間			
	既存貯留施設の治水活用	大阪府・豊中市・池田市・箕面市・豊能町			
	砂防施設の保全	大阪府			
	河道内の堆積土砂撤去	大阪府			
	雨水管渠、雨水貯留施設及びバイパス管の整備	池田市			
	治山施設・森林整備	大阪府			
被害対象を減少させるための対策	土砂災害特別警戒区域内の既存住宅に対する補助制度	大阪府・豊中市・池田市・箕面市・豊能町			
	土地利用誘導（立地適正化計画の見直し等）等	豊中市・池田市・箕面市・豊能町			
被害の軽減、早期復旧・復興のための対策	①情報伝達、避難計画等に関する事項 ・洪水浸水想定区域の指定拡大 ・雨水出水浸水想定区域の指定 ・市町村、地域タイムラインの策定 ・要配慮者利用施設の避難確保計画作成等	大阪府・豊中市・池田市・箕面市・豊能町・気象台			
	②平時からの住民等への周知・教育・訓練に関する事項 ・ハザードマップの改良・周知・活用 ・マイタイムラインの策定等	大阪府・豊中市・池田市・箕面市・豊能町			
グリーンインフラの取組み	小中学校などにおける河川環境学習等	大阪府・豊中市・池田市・箕面市・豊能町			
	親水護岸の設置	大阪府・豊中市・民間			

河川整備等による効果

河川改修を推進することにより、
余野川：時間雨量65ミリ程度（1/30）の降雨に対し、家屋床上浸水が解消

現状



整備後



時間雨量65ミリ程度の降雨に
対し、家屋床上浸水が解消

高頻度（1/10）
中頻度（1/30）
低頻度（1/100）
想定最大規模



※この図は、1/10、1/30、1/100の確率年及び想定最大規模の降雨により想定される、府管理河川の外水氾濫の浸水範囲である。

※「現状」の図は、氾濫シミュレーション時点（H31）の施設整備状況において想定される浸水範囲を示したものである。

※「整備後」の図は、河川整備計画の整備メニュー実施後において想定される浸水範囲を示したものである。なお想定最大規模については、施設整備の効果を考慮していない。

当面の治水目標に対応
した河川の整備



整備率:26%

(令和6年度末時点)

農地・農業用施設
の活用



0市町

(令和6年度末時点)

流出抑制対策の実施



既存防災調節池等
13施設

(令和6年度末時点)

山地の保水機能向上
および
土砂流木災害対策



治山対策 3箇所
土石流対策 4施設

(令和6年度実施)

立地適正化計画に
おける防災指針の作成



1市町

(令和6年度末時点)

避難のための
ハザード情報の整備



洪水浸水
想定区域 12河川

雨水出水
浸水想定区域 1団体

(令和6年度末時点)

高齢者等避難の
実効性の確保



避難確保 洪水 324施設
計画 土砂 38施設

避難訓練 252施設

(令和6年度末時点)

氾濫をできるだけ防ぐ・減らすための対策

余野川の改修

猪名川合流点～高橋上流の区間で
時間雨量65ミリ程度の降雨による
洪水を対象に河道拡幅等の整備を
進めています。

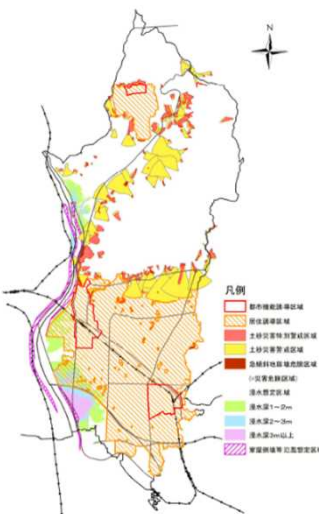


被害対象を減少させるための対策

立地適正化計画の策定と見直し

池田市では土砂災害特別警戒区域
や猪名川の想定浸水深が3m以上の
エリアを居住誘導区域に含めない
ように、立地適正化計画を平成30
年度に策定しています。

今後の見直
しにおいて
は、大阪府
管理河川の
余野川、箕
面川の浸水
想定区域を
含めたエリ
ア設定を検
討していま
す。



被害の軽減、早期復旧・復興のための対策

風水害ハザードマップの更新

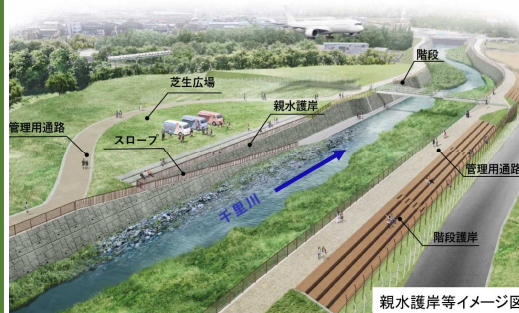
豊中市、池田市、箕面市、豊能町では
風水害のハザードマップを更新し、
想定最大規模降雨により浸水が想
定される範囲を掲載しています。



グリーンインフラの取り組み

千里川土手原田地区かわまちづくり

大阪国際空港に隣接する千里川土
手と原田緑地において、飛行機を
鑑賞しながらみどりや河川に親し
むことができる環境を一体的に整
備し、地域の魅力向上やにぎわい
づくりを進めます。



親水護岸等イメージ図